

工事説明書 天井埋込形換気扇

浴室用/トイレ用/洗面所用/居室用/廊下用/ホール用/事務所用/店舗用
※ルーバー別売タイプは、別売のルーバーにより用途が限定される場合があります。

品番	ルーバー同梱 FY-17CD8V	ルーバー別売/風量一定制御 FY-17JDK8
----	---------------------	----------------------------

工事説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。

特に「安全上の注意」は、施工前に必ずお読みください。

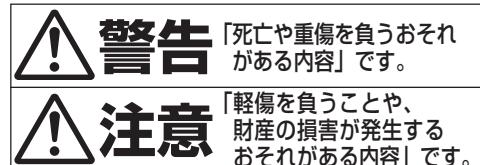
- 工事説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負いません。
- また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

安全上の注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使いかたをしたときに生じる危害
や損害の程度を区分して、説明しています。
- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない
内容です。

実行しなければ
ならない内容です。

警告

仕様変更・改造は絶対にしない

火災・感電・けがの原因になります。



分解禁止

内釜式風呂を設置した浴室に取り付けない

排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがあります。



禁止

D種接地工事をおこなう

故障や漏電のときに感電するおそれがあります。



アース線接続

交流100ボルトで使用する

火災・感電の原因になります。



メタルラス、ワイヤラス、または金属板張りの木造
造営物に金属製ダクトを貫通する場合、メタルラス、
ワイヤラス、金属板と接触しないように取り付ける
漏電した場合、火災の原因になります。

注意

炎があたるおそれのある場所には取り付けない

着火して火災となるおそれがあります。



禁止

浴室に電源スイッチを設けない

湿気により、感電することがあります。



本体は、十分強度のあるところにしっかり取り付け、
強度不足の場合には補強する

落下により、けがをするおそれがあります。

配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って、
必ず電気工事が確実におこなう

誤った配線工事は、漏電、感電や火災のおそれがあります。

部品は確実に取り付ける

落下により、けがをするおそれがあります。

本体は指定の方法で確実に取り付ける

落下により、けがをするおそれがあります。

取り付けの際は必ず手袋を着用する

けがの原因になります。

お願い

■傾斜のある天井面には
取り付けないでください。
シャッター開閉不良や結露水
逆流の原因になります。

■台所など、油煙の発生する場所や
有機溶剤がかかる場所には取り付
けないでください。
部品の破損の原因になります。

お願い

■高温になる場所(周囲温度
40°C以上)には取り付け
ないでください。

製品の変形やモーターの寿命を
縮めます。

■温泉や殺菌用塩素を使用する
公衆浴場などには取り付けな
いでください。

故障の原因になります。

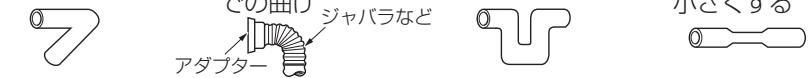
■点検口を設けてください。

保守点検ができない場合があります。

■次のような配管工事はしないでください。

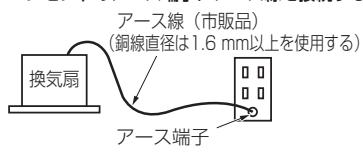
風量低下の原因になります。

- (1) 極端な曲げ
- (2) 吐出口すぐそばでの曲げ
- (3) 多数回の曲げ
- (4) 接続ダクト径を小さくする



■アース工事をする場合は次のいずれかの方法でおこなってください。
他の方法でおこなうと接地が十分でない場合があります。

コンセントのアース端子にアース線を接続する場合 アース棒を使用される場合

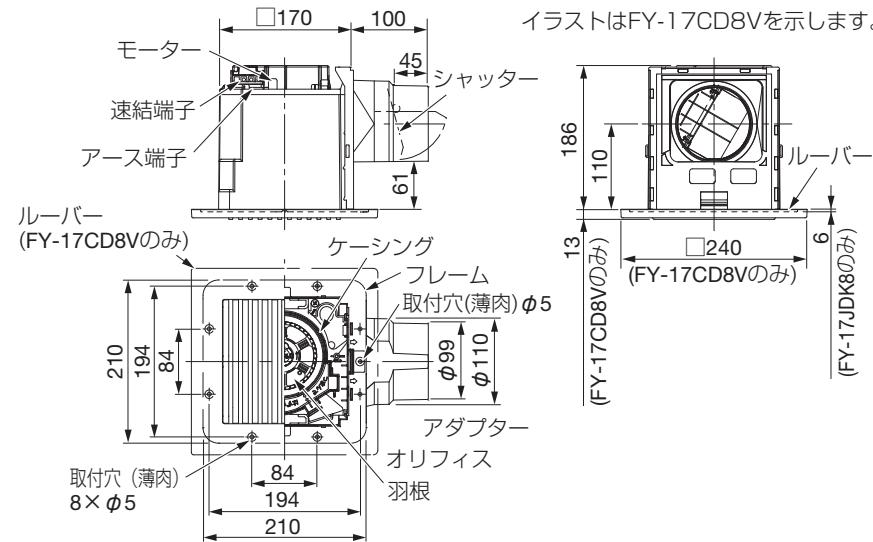


本製品の特長

(風量一定制御はFY-17JDK8のみ)
省エネタイプのDCモーターと、外風圧の影響にかかわらず、設定された
風量が得られる風量一定制御により、常に計画換気をおこないます。

各部の名前と寸法

単位:mm



■付属品 末尾の数字は数量をあらわします。 ■接続ダクト(市販品)

タッピングねじ 5
(アダプター、フレーム固定用)

取扱説明書 1
(必ずお客様にお渡しください)

呼び径 種類

φ100 (4番)	塩化ビニル管(VU・VP)
	アルミフレキダクト
	ステンレス鋼管

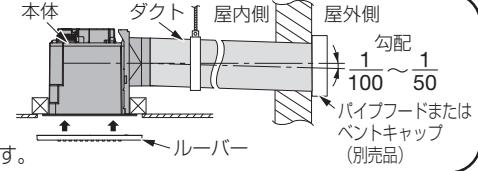
お願い この製品専用の付属品あるいは指定のもの
(別売品)以外は使用しないでください。

取付参考図

■ダクトは本体に力がかかるないように、
天井より吊り下げてください。

■ダクトは必ず屋外側に下り勾配を設けて
ください。

雨水の浸入や結露水の逆流の原因になります。



施工方法 以下の手順に従って施工してください。

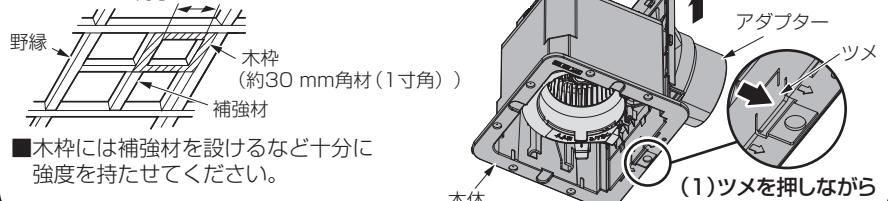
取り付けかた

1-a 本体の取り付けと電源の接続(野縁を使用する場合)

※野縁施工で強度が保てない場合には、「吊りボルトを使用する場合」を参考に
吊りボルトを併用して取り付けてください。

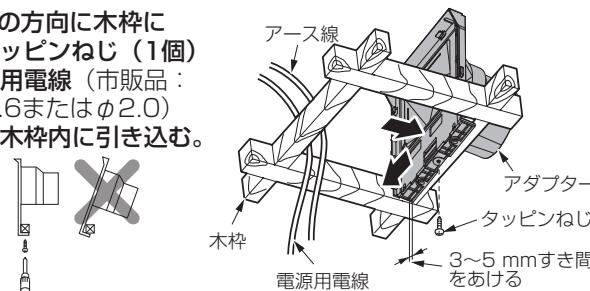
①木枠を作り、野縁に取り付ける。

②アダプターを本体からはずす。



③アダプターを矢印の方向に木枠に合わせて付属のタッピンねじ（1個）で取り付け、電源用電線（市販品：VVFケーブルφ1.6またはφ2.0）およびアース線を木枠内に引き込む。

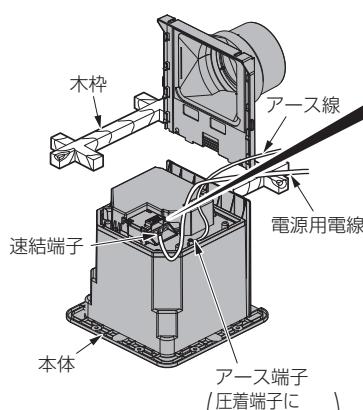
■傾かないように取り付ける。



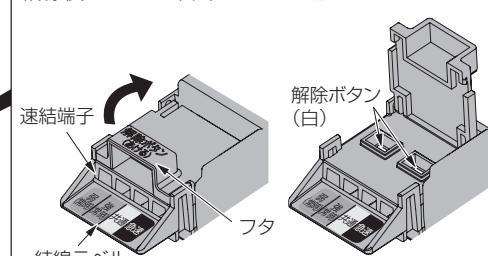
④速結端子に電源用電線の心線がとまるまで差し込む。

（結線ラベルを参照してください）アース線をアース端子に接続する。
■電源用電線を少し引っ張り確実に接続されていることを確認してください。

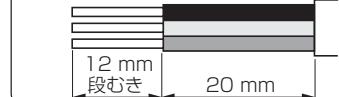
アース線と電源用電線は、400 mm以上たるませる。本体の取りはずしができなくなります。



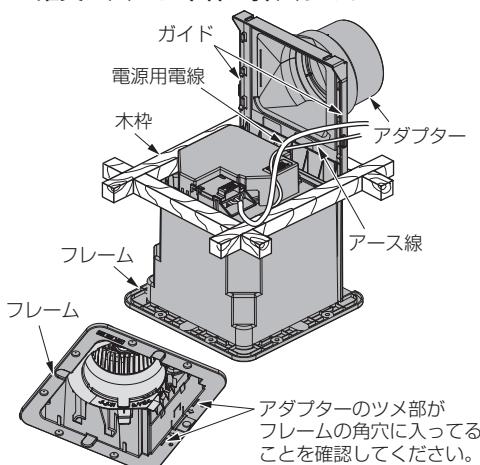
結線を間違えたときは、フタをあけて解除ボタン（白）をマイナスドライバーで押しながら電源用電線を引き抜き、正しく結線する。結線後、フタは確実にしめてください。



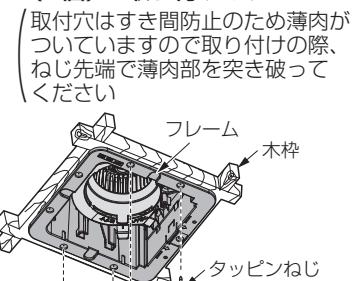
段むき寸法は指示通りおこなう。漏電の原因になります。



⑤フレームをアダプターのガイドに沿わせて確実に入れ、木枠に挿入する。



⑥フレームを付属のタッピンねじ（4個）で取り付ける。

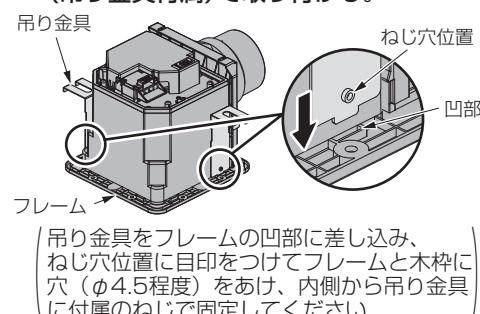


■フレームの取り付けはすき間のないように確実に取り付けてください。風漏れ、および蒸気漏れの原因になります。

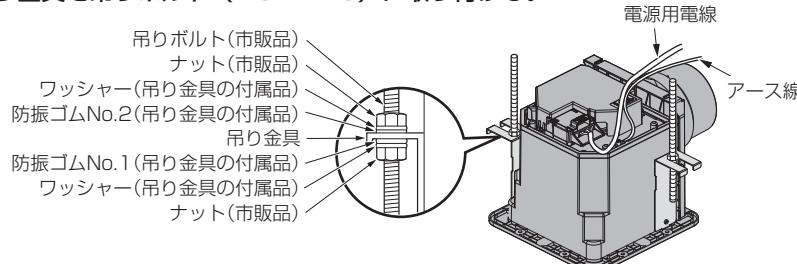
→ 2 ↑

吊りボルトを使用する場合

①吊り金具(FY-KB061 別売品)をねじ(吊り金具付属)で取り付ける。



②吊り金具を吊りボルト(M8~M10)に取り付ける。



1-b 本体の取り付け（ユニットバスに取り付ける場合）

ユニットバス付属の説明書に従って取り付けてください。

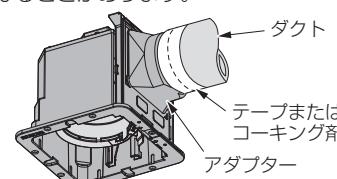
（電源の接続は「本体の取り付けと電源の接続（野線を使用する場合）」を参考にしてください）

→ 2 ↑

2 ダクトの接続と天井材の貼り付け

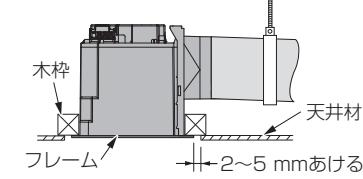
①ダクトをアダプターに差し込み、テープまたはコーティング剤で確実に密封する。

■風漏れや水漏れの原因になります。
■アダプターに力がかかるないようにダクトを接続してください。アダプターが変形し、シャッター開閉不良になることがあります。



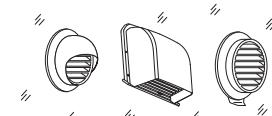
②天井材をフレームと2~5 mmのすき間を設けて貼り付ける。

■すき間がないと製品のメンテナンスができません。
■ユニットバス利用の場合には、すき間は必要ありません。



③外壁面には、パイプフード（別売品）またはベントキャップ（別売品）を取り付ける。

■パイプフードまたはベントキャップの施工方法は、それぞれの工事説明書をお読みください。



3 スイッチ（別売品）の接続

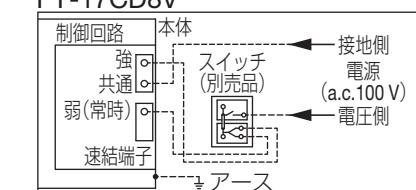
①結線図に従って正しく結線する。

（スイッチへの接続方法は、スイッチに付属の工事説明書をお読みください）

②換気扇を常時換気で使用する場合は、スイッチに付属の「24時間換気お願いラベル」をスイッチまたはスイッチの近くに貼る。（FY-SV12W, FY-SV26Wの場合）

■結線図

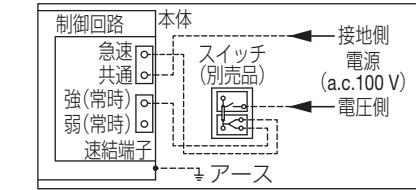
FY-17CD8V



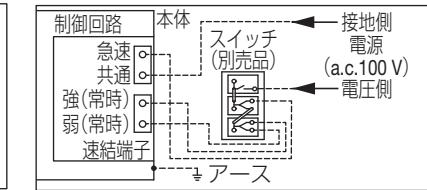
●スイッチを使用する場合、FY-SV12W、FY-SV12WC（別売品）をご使用ください。（※1）（※2）（※3）

FY-17JDK8

2速（強・常時）使用の場合



3速使用の場合



●スイッチを使用する場合、FY-SV12W、FY-SV12WC（別売品）をご使用ください。（※1）（※2）（※3）

（※1）市販のパイロットランプ付の電源スイッチには、消費電力10 W以下の製品ではパイロットランプが点灯しないものがあります。

（※2）電子式スイッチを使用すると換気扇が正常に作動しない場合がありますので使用しないでください。

（※3）スイッチ1個で複数台運転することはできません。

4 試運転とルーバーの取り付け

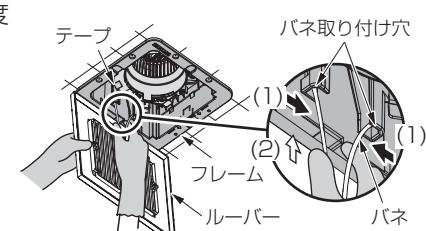
①結線や取り付けに異常がないか確認する。

②オリフィスに貼り付けられているテープをはがす。

③スイッチを操作して換気扇の動作を確認する。

※誤結線の場合、換気扇が故障する可能性があります。
動作を確認する前に、もう一度結線をご確認ください。

④ルーバーのバネをつまんで、バネ取り付け穴に差し込んで固定する。



天井材貼り付け後に結線する場合

（1）本体がはずせる場合

本体をはずして結線してください。

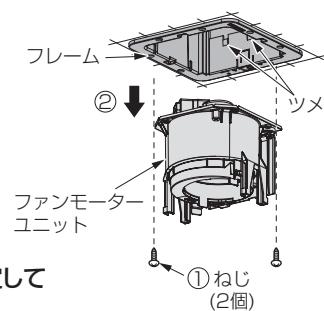
（2）本体がはずせない場合

以下の手順に従ってファンモーターユニットをはずして結線してください。

①ファンモーターユニット固定用のねじ（2個）を取りはずす。

②フレーム内側のツメ（2か所）を押さえ、ファンモーターユニットを下側に引き出す。

※組み立てでは取りはずしの逆の順序で確実に固定してください。



パナソニック株式会社

パナソニック エコシステムズ株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番 TEL(0568)81-1511

© Panasonic Ecology Systems Co., Ltd. 2020

17CD84010 V-P0420-0